

アドビ株式会社、新社長に神谷知信が就任

【2021年4月12日】

アドビ株式会社（本社：東京都品川区）は、本日、4月12日付けで、神谷知信（かみや ともおぶ）が代表取締役社長に就任したことを発表いたしました。これに伴い、これまで代表取締役社長を務めておりましたジェームズ マクリディが退任したことをお知らせいたします。

神谷はこれまで、アドビのデジタルメディア事業統括本部バイスプレジデントとして、Creative Cloud 及び Document Cloud からなるデジタルメディア事業の製品及び販売戦略を含む事業全体を統括しておりました。また、2014年10月入社以来、アドビが自ら推進してきたデスクトップからクラウド、サブスクリプション化へとデジタルトランスフォーメーションをリードしてまいりました。今後はデジタルメディア事業に加え、アドビのデジタルエクスペリエンス事業を含めたすべての国内のビジネスおよび組織を統括いたします。これにより、アドビが提供する Experience Cloud、Creative Cloud、Document Cloud の3つのクラウドビジネスの包括的な推進、加えて OEM 事業を更に強化してまいります。



アドビの会長兼社長兼 CEO（最高経営責任者） シャンタヌ ナラヤン（Shantanu Narayan）は次のように述べています。

「神谷はアドビに入社してから6年あまり、デジタルメディア事業の継続的な成長に大きく貢献してきました。今回の社長就任により、アドビのイノベーションと顧客体験中心主義をさらに推し進め、日本市場でのビジネスの発展を牽引してくれることを期待しています。」

神谷は代表取締役社長就任にあたり、次のように述べています。

「日本は現在、少子化、国際競争力の低下、AI化に加え、長期化する新型コロナウイルスの影響により、まさに大きな変革期を迎えています。アドビはこのような時代を支えるデジタルトランスフォーメーションのリーダー企業として、社会そしてコミュニティに大きな貢献ができると確信しています。さらに、アドビのビジネスの核ともいえる『クリエイティビティ（創造性）』は、これからの日本にとって重要な役割を担えると考えています。今後ともアドビ社員がチーム一丸となって、日本のお客様に優れたサービスとソリューションを提供することで、さらなるビジネスの成長を推し進めてまいります。」

■「アドビ」について

アドビは、世界を変えるデジタル体験を提供します。アドビ株式会社はその日本法人です。

アドビのビジョンは3つのクラウドサービスで支えられています。[Creative Cloud](#) は、写真、デザイン、ビデオ、web、UX などのための20以上のデスクトップアプリやモバイルアプリ、サービスを提供しています。[Document Cloud](#) では、デジタル文書の作成、編集、共有、スキャン、署名が簡単にでき、デバイスに関わらず文書のやり取りと共同作業が安全におこなえます。[Experience Cloud](#) は、コンテンツ管理、パーソナライゼーション、データ分析、コマースに対し、顧客ロイヤルティおよび企業の長期的な成功を推進する優れた顧客体験の提供を支援しています。これら製品、サービスの多くで、アドビの人工知能（AI）とマシンラーニング（機械学習）のプラットフォームである Adobe Sensei を活用しています。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト（<https://www.adobe.com/jp/>）に掲載されています。

© 2021 Adobe Inc. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.